

# 学校だより 校訓「創造」「感動」「鍛錬」

令和5年度 第6号(10月24日発行) 校長 亀山 浩一

## 生徒会立会演説会

10月14日(土)垂水中央中学校の伝統を受け継ぎ、学校をさらによくしたいという12人が新生徒会役員に立候補してくれました。昨年まではオンラインでの演説会でしたが、今年是对面で行いましたので、学級のみなを巻き込んだの演説や小道具を使ったの演説などユーモアを交えながらも、自分の思いを真剣に伝えてくれました。誰が役員になっても大丈夫だと思わせる演説でした。応援演説の12人も立派に応援してくれました。運営してくれた宮迫煌太選挙管理委員長をはじめとする選挙管理委員もよく頑張りました。また、ポスターの絵はどれも特徴を捉えて素晴らしい作品でした。



## ふるさと垂水

9月20日(水)各学年、総合的な学習の時間を使って、ふるさと垂水の自然や文化、歴史、産業に触れる機会として体験学習を実施しました。

### 1年生 猿ヶ城体験

シャワークライミングとバームクーヘンづくりに挑戦。猿ヶ城溪谷での岩滑りや飛び込みなど生まれて初めて体験することに興奮しました。



### 2年生 漁業体験

水産商工観光課や垂水市漁業協同組合の御協力で海潟漁港にて、カンパチの餌やり等を体験し、地元の水産業について、理解を深めました。



### 3年生 史跡巡り

島津家墓地や宇喜多秀家潜居地など郷土の史跡を巡り、ふるさとの歴史・文化を学びました。今後、リーフレットにまとめを行う予定です。



## 特別国民体育大会

10月7日~17日まで「特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体」が鹿児島県内各地で開催されました。2020年第75回国体の開催予定がコロナ禍により3年延期されたことにより、今年为国体は回数を付けない「特別大会」となりました。鹿児島で前回は太陽国体は、私が6歳の時でしたので、ほとんど記憶がなく、今回はできるだけ多くの種目を見に行こうと開会式をはじめ、のべ10種目の観戦に出かけました。開会式で天皇皇后両陛下の姿が会場に見えると場内の雰囲気が一変したこと、オープニングプログラム(川添先生出演)が凄かったこと、役員やボランティアの動きが素晴らしかったこと、各県選手団への声援に感動したこと、スポーツの楽しみ方は「する、見る、支える、知る」と言われるが、「支える」人がとても大切だと思ったことなどを全校朝会で伝えました。本校でも、炬火リレーに参加したりフェンシング競技のボランティアに参加したり会場を彩る花いっぱい運動に協力したりしています。また、ソフトテニス競技には、本校卒業生も出場していて、見に行っても何だか誇らしくなりました。10月28日から行われる障害者スポーツ大会も楽しみです。

日	曜	11月の主な行事
1	水	「かごしまの教育」県民週間~7日
2	木	3年授業参観・PTA
11	土	合唱コンクール・音楽祭
14	火	三者相談(3年)教育相談(1,2年)開始
16	木	後期生徒総会
17	金	1, 2年授業参観・PTA
21	火	第3回定期テスト(~22日)

## 表彰

第16回南日本ジュニア美術展 特選：寺田 優里愛 入選：岩崎 絢楓  
 第71回理科に関する研究記録展 入選：岩崎 莉未



### 志布志市水泳記録会

男子100m平泳ぎ 第2位 福里 怜央 男子50m平泳ぎ 第3位 福里 怜央

### 肝属地区新人総体

優勝 バドミントン女子団体Aチーム, 女子ダブルスB 松寄杏夏・戸越瑞月ペア

準優勝 バドミントン女子団体Bチーム, 空手(鹿屋系東会) 団体組手

3位 バドミントン女子シングルス 山下美南 B 松寄杏夏, 空手(鹿屋系東会) 団体形

ソフトテニス男子個人 大山陸斗・深見柊也ペア, 鶴田陸空・鶴田海虎ペア

ソフトテニス女子個人 川畑寧音・深見杏夏ペア, サッカー(輝北中と合同)